

浪江町 住まい・コミュニティ／ステップアップ2012-14 計画（仮称） 120126 鈴木
 （漸進計画）

<課題>

1. 放射能汚染の実情と収束・除染計画の見通し（111218・放射線量マップなど）
2. 避難生活（仮設・借上げ・県外避難など・・・）の実情と問題（仮設分布図）



- ①漸進的な計画にせざるを得ない。
- ②これまでの仮設住宅などの経験や教訓を最大限活かす。
- ③全ての町民の選択可能なステップアップ計画を示す。

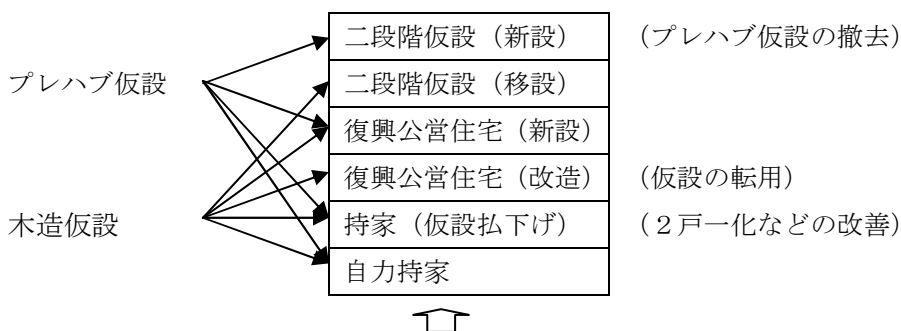
<暫定目標>

ふくさと浪江の近くに浪江コミュニティを形成する。

- | | | |
|---|---|--------|
| <ol style="list-style-type: none"> ①浪江町内の放射線量の少ないエリア・・・・・・・・・・（A1、A2） ②町内の元の住宅などに帰宅しやすい立地条件のエリア・・（B1、B2） ③これまでの集積を活かせるエリア・・・・・・・・・・（C1、C2） | } | 数箇所に集約 |
|---|---|--------|

<実施方針>

1. 仮設住宅の移設計画（国や県との協議／制度的な可能性などについて）



※民間借上げ、個別避難、県外避難などの人々の漸進志向に関する把握

2. 県内仮設住宅利用自治体の仮設住宅利用継続及び改良方策についての協議
 - ・それぞれの自治体が漸進計画を進めることについての協議
 （双葉8町村+飯舘村）
 - ・二段階方式の必要性和立地再編成の考え方について
3. 浪江町と受入れ自治体との協議
 （二本松市、南相馬市、いわき市、その他）
 - ・義務教育などの受入れ調整
 - ・雇用、製造業、農業などの展開方法と浪江町内の土地利用の方向
4. 浪江町と仮設住宅団地自治会長との協議
 - ・コミュニティ再生をめざした立地再編成と団地計画（医療福祉、購買施設の確保など）
5. 浪江町と住民（仮設のみならず借上げ、個別避難、県外避難の人々）の協議
 - ・意向調査やヒアリングなど

6. 専門家集団の形成

- ・ 住まい・コミュニティ
- ・ 放射線汚染と除染、医療福祉
- ・ 雇用・地域経済
- ・ エネルギー政策